

深澤晟雄村長没後50年  
沢内病院開設60周年

## 記念事業 3部構成で 実行委で8月22日開催

深澤晟雄村長没後50年・沢内病院開設60周年記念事業は、実行委員会(町長・細井洋行委員長)によって8月22日午後1時から銀河ホールを主会場に開かれます。記念事業は次の3部構成で行われます。

**第1部・深澤晟雄村長没後50年記念行事** ①いのちの灯文化賞贈呈式 ②生命尊重の心をつなぐ作文コンクール表彰式 ③記念講演(加藤邦夫元沢内病院院長)

**第2部・沢内病院開設60周年記念行事** ①沢内病院の振り返りと新病院の紹介(北村道彦院長) ②沢内病院歯科開設の想い出(中里滋樹なかさと歯科医院長) ③記念講演(増田進元沢内病院院長)

**第3部・懇談会** 会場を沢内パーデンに移して開会行事ではコーラスリリシャンによる「深澤晟雄を讃える歌」が披露されます。懇談会には町内の関係者だけでなく、県

内外から遠くは鹿児島県屋久島町や大阪府、岡山県などからも参加して交流を深めます。

開業する中里滋樹医院長 歯科医として乳児から高が選ばれました。氏は沢内病院で歯科開設当初のりに貢献されました。

### 歯科の中里先生に

### いのちの灯文化賞

NPO法人・輝けいのちネットワークの主唱による「いのちの灯文化賞」の今年の受賞者は盛岡で「なかさと歯科医院」を

### 生命尊重の作文応募96点

### 最優秀賞は本人朗読で発表

深澤晟雄村長没後50年 彰式には最優秀賞の作文記念事業として募集した「生命尊重の心をつなぐ作文コンクール」には、町内の小中高校から96点の応募がありました。

深澤晟雄村長没後50年 彰式には最優秀賞の作文記念事業として募集した「生命尊重の心をつなぐ作文コンクール」には、町内の小中高校から96点の応募がありました。

### 資料館は通常開館

7月29日は、未公開の写真資料や審査委員 深澤村長愛用の遺品等も展示するほか、「村長ありき」などの著作物や深澤学校を通じ 村長のTシャツなどの物が入賞者に 品販売も行います。

お知らせし 資料館は記念事業当日も通常通り開館します。

### 資料館の開館時間を変更

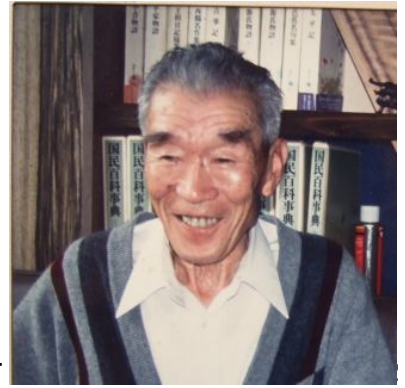
8月から深澤晟雄資料館の開館時間は午前10時から午後4時に変更しました。ただし、事前予約のご相談には応じますのでご連絡ください。



生命尊重行政の拠点・昭和30年代の沢内病院

## 故高橋清吉さんの

### 「私の歩んだ道」⑥



#### ＜清吉さんの公職歴 ①＞

- 昭17年 兵役除隊で帰村。村役場衛生係に。後に保健・医療関係業務に従事  
30年 国保係主任。深澤晟雄教育長と懇意になる。  
31年 深澤晟雄助役に。氏の支援を得て国保税滞納整理、保健婦の採用、保健連絡員制度の確立等に成果を挙げる。  
32年 深澤村長就任。保健活動の必要性を強調。生命尊重の理論構築に貢献。



保健・医療・福祉の一体態勢を偲ばせる病院での記念写真

盗まれた品物は内記収入役から

探し求めてもらい、代価は私が負担することで平身低頭した。収入役は監視人として、作治オドでも頼めと言ってくれたので、収入役を頼んでアバに三拝して作治オドから監視してもらったことになった。

その五、国保を喜んでもらうため、国保給付として70歳以上の老人に長寿の証と老齢手当金を出すことにした。ところが、その後その手当金は、給付として補助の対象額にされないことになった。そこで福祉行

### 厚生課長を兼ね病院事務長に

政として、一般会計から支給することになり、条例改正となった時である。国保条例専決の疑いがあると、議会の吊るし上げとなったことがある。

その六、再度の病院事務長を命じられた時である。2階の村長室に來いとのことで行くと、深澤村長はいつものように腰をかけるよううながしながら、いきなり厚生課長……病院事務長を兼務してもらいたい。国保職員を連れて病院に勤務するようにとのことだった。

あまりにも突然のことだったので

「役場をやめろということですか」と反問すると、「課長を追い出すのではない、信じてのことだ。今度来た加藤先生は実に立派な方だ。病院を再出発させたい。お前の言うことはそのまま実施してきた。心配することはない。病院に行ってお前の思うようにやれ。責任は村長がとる」と言った意味のことを話された。

私は事務長したことがあって、村長と院長と二人の主人をもったようにで苦悩したことがあるし、「病院

勤務は不向きなので事務長は別の人を」と言うのと村長は怒った。黙ったまま、静かに机の引き出しから辞令書を出して「厚生課長を兼ね沢内病院事務長を命ずる」と辞令書を突きつけるようにした。

静かであったがドナられたような気がした。そして、「助役や収入役、その他の課長達に挨拶して役場を整理して病院に行きなさい」と静かであったが、言葉が荒々しくたしかに叱られた。私は何も言えないで村長室を出た。

つづく